

**令和7年度スポーツ庁委託 令和の日本型学校体育構築支援事業
学校空手道実技指導者講習会 開催要項**

1 目 的

中学校の保健体育授業において我が国の伝統文化である武道の指導を充実するために、空手道授業を担当する授業協力者等に対し、空手道の指導者としての資質向上を図るための講義及び実技指導を行い、学校における武道指導の充実に資する。

2 主 催

公益財団法人全日本空手道連盟

3 期日・会場

【東京会場】

期日：令和7年12月20日（土）～12月21日（日）

会場：「日本空手道会館」〒135-3538 東京都江東区辰巳1-1-20

※東京メトロ有楽町線 辰巳駅

【山口会場】

期日：令和8年1月24日（土）～1月25日（日）

会場：「山口県鴻城高等学校」〒山口県山口市小郡下郷258-1

4 参加資格・条件

- ・空手道授業を担当する授業協力者等（大学生や今後担当する予定の者も含む）

5 定 員

各会場50名（予定）※申込先着順、定員及び締切になり次第受付終了

6 内 容

(1) 解説

学校体育における武道指導の在り方について

スポーツ庁 政策課 教科調査官 綱島 毅

(2) 単元計画に基づいた空手道授業の指導実践

1. 「武道の特性・成り立ち・伝統的な考え方、礼法、立ち方」

公益財団法人全日本空手道連盟 学校武道推進委員会 委員長 小山 正辰

2. 「突き・受け、前屈立ちでの移動」

高知市立旭中学校 主幹教諭 野中 史子

3. 「簡易な約束組手（受け・突き）」

公益財団法人全日本空手道連盟 学校武道推進委員会 委員 中村 武志

4. 「基本形一のグループ発表会と評価について」

麗澤大学 名誉教授 豊嶋 建広

麗澤大学 准教授 井下 佳織

5. 「創作組手のグループ発表と評価について」

全国中学校空手道連盟 会長 石川 周亨
 学校法人松韻学園福島高等学校 校長 松原 光

6. 「特別支援学校における指導法」

東京都立墨田特別支援学校 主任教諭 佐藤 賢一
 富山県立しらとり支援学校 教 諭 太田 熊野

(3) 講義

「学校武道推進事業の取り組み」

公益財団法人全日本空手道連盟 学校武道推進委員会 相談役 日下 修次

7 日 程

【東京会場】

	9:30	10:00	10:30	11:30	12:30	13:30	15:00	16:30
【第1日】 12月20日 (土)	受 付	開 講 式	解説 「学校体育におけ る武道指導の在り 方について」 (綱島 毅)	「武道の特性・成り 立ち・伝統的な考え 方、礼法、立ち方」 (小山正辰)	昼 食	「突き・受け、 前屈立ちでの移動」 (野中史子)	「簡易な約束組手 (受け・突き)」 (中村 武志)	
	9:30	10:30	11:30	12:30	14:30	16:30		
【第2日】 12月21日 (日)	「基本形一のグループ発表会と 評価について」 (豊嶋建広・井下佳織)		昼 食	「創作組手のグループ発表 と評価について」 (松原 光)	「特別支援学校における 指導法について」 (佐藤賢一)	閉 講 式		

【山口会場】

	9:30	10:00	10:30	11:10	12:30	13:30	15:00	16:30
【第1日】 1月24日 (土)	受 付	開 講 式	講義 「学校武道推進事 の取り組み」 (日下修次)	「武道の特性・成り 立ち・伝統的な考え 方、礼法、立ち方」 (小山正辰)	昼 食	「突き・受け、 前屈立ちでの移動」 (野中史子)	「簡易な約束組手 (受け・突き)」 (中村 武志)	
	9:30	10:30	11:30	12:30	14:30	16:30		
【第2日】 1月25日 (日)	「基本形一のグループ発表会と 評価について」 (豊嶋建広・井下佳織)		昼 食	「創作組手のグループ発表 と評価について」 (石川周亨)	「特別支援学校における 指導法について」 (太田熊野)	閉 講 式		

8 参加費 無料

9 受講申込

以下の①・②のどちらかの方法でお申込みください。

①下記URLからログインし、参加申込フォームに必要事項を入力して申込ください。

〔参加申込フォーム〕 <https://x.gd/9e9yf>

※こちらのQRコードからもアクセスできます



②参加申込用紙での申込

別紙「令和7年度学校空手道実技指導者講習会参加申込書」に必要事項を記入の上、以下へ直接郵送または申込書のPDFを電子メールに添付して提出すること。

【郵送先】

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20

公益財団法人全日本空手道連盟 指導普及課 担当 田邊 宛

【データ送付先】

r-tanabe@jkgf.jp

申込期日：令和7年12月12日（金）16：00まで

10 所持品

空手道衣またはトレーニングウェア、タオル（実技用）、筆記具、健康保険証

11 研修計画

全課程を修了した者には主催者より修了証を授与する。

12 その他

(1) 参加者には指導者用テキストを配布します。

(2) 発熱等体調不良の場合やご家族や職場を含む身近な方に体調不良の方がいる場合は、状況に応じて参加についてご検討ください。

13 問い合わせ先

公益財団法人全日本空手道連盟 指導普及課 田邊

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館

TEL：03-5534-1951 FAX：03-5534-1952（土・日・祝日を除く）

E-MAIL：r-tanabe@jkgf.jp

以上

「公認段位」の認定について

本講習会の修了者で以下①～③の条件を満たし公認段位認定の希望者には、中学校武道の特別措置として、公益財団法人全日本空手道連盟「公認段位認定証（初段）」を交付いたします。

【対象】

- ① 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員であること。
- ② 本講習会を全日程参加していること。
- ③ 本連盟の会員であること。

【審査内容】

実技指導者講習会で受講した形を演武

※初段位審査会は、閉講式後に実施いたします。

【会員登録】

※令和7年度全日本空手道連盟会員登録を、講習会当日までに本連盟ホームページまたは以下QRコードより各自会員登録手続きをしてください。

（会員登録料3,000円/有効期限：令和7年4月1日～令和8年3月31日）

新規登録QRコード



【申込方法】

- ・ 申請書、公認初段位認定料12,000円を当日受付にてお支払いください。